

会 議 録

会 議 の 名 称	第2回宍粟市ごみ収集等手数料あり方検討委員会	
開 催 日 時	令和5年7月20日（木）午後2時～	
開 催 場 所	にしはりまクリーンセンター	
議長（委員長・会長） 氏 名	委員長：福山千鶴、副委員長：落岩一生	
委 員 氏 員 名	（出席者） 宮脇昭介、落岩一生、井原達夫、 福山千鶴、長田茂伸、多田千鶴子、 城下清美、春名堂司、井上由岐子、 土井景子、宮内よし子	（欠席者） 菅谷省三、中津恵美子、廣井久美
事 務 局 名	宍粟市市民生活部 次長兼課長 榎木 隆、副課長 大西常広、係長 雛倉 剛、 にしはりま環境事務組合 総務係長 岸根 潤	
傍 聴 人 数	0人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） ・前回の検討委員会での質問や意見に対する回答	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	・説明用資料	
議 事 録 の 確 認	（委員長等） _____ <u>委員長 福 山 千 鶴</u> _____	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	・にしはりまクリーンセンター施設見学 見学後質問 委員長 お礼のあいさつ
事務局	1. 開 会
委員長	2. あいさつ
事務局	3. 検討事項 ①にしはりまクリーンセンターについて にしはりまクリーンセンターとごみ処理の関係ですが、ごみ処理経費の約6割がにしはりま環境事務組合の分担金となっています。
委 員	2ページ目に③受益者負担の適正化とありますが、受益者負担があまり適正でないということですか。
事務局	何が適正化かというところですが、ごみ処理にかかっている費用に対してどれだけもらっているかを以降のグラフなどで示しています。
委 員	ごみの出方は宍粟市が一番多いですよ。ということは、受益者負担の適正化を図ることが宍粟市の負担になるのか、良くなるのか分かりませんが、必要なことですよ。なんでも一律というわけにはいかないですよ。
事務局	今質問があった件については、この後説明資料等準備していますので、その時に説明します。今日、検討事項を3つ用意しています。1つ目は本日にしはりまクリーンセンターを見ていただいて、大変やなとか、意外ときれいやなとか感想を持たれた方もおられると思います。もし、何か検討委員会として言うべきことがあれば発言いただいたら結構です。
委員長	何かないでしょうか。本当にごみの出し方もどんどん変わってきています。その中でもどうしても守らなければいけないというルールは発信してもらわないと出す側は進化しすぎていたり、頭が止まっていたり、みんな考え方が色々なんです。私たちも触れることが多いですが、担当者が思っておられるほど仕分けができていません。みんなで勉強していかなくてはいけないので、どんどん発信をしていただきたい。クリーンセンターについては、これぐらいでよろしいか。 それでは、②前回検討委員会の質問や意見について、事務局より説明をお願いします。
事務局	～資料にて説明～
委員長	事務局から前回の質問事項に対する説明がありました。再度確認したいことが

	<p>あつたら発言をお願いします。</p>
委 員	<p>6月に高砂市のことが神戸新聞に載っていたのですが、その中では、ごみ袋の価格にごみ処理費用を上乗せするかしないかということが書いてありました。宍粟市の場合、可燃ごみ45%で25円という金額の中には、上乗せがあるのですか。</p>
事務局	<p>25円は手数料という位置づけで、それ自体が処理経費に充当されています。</p>
委 員	<p>それでは、25円の中のごみ袋代と処理費用はどのくらいになっていますか。</p>
事務局	<p>25円そのものが全部処理費用ということになります。これに袋代が入っているわけではありません。手数料という扱いです。</p> <p>8ページに「ごみ収集運搬や処理等に要する費用をベースとした算定」とありますが、オレンジ色のところがごみ袋の売払い代金で36,000千円、収集運搬や処理にかかっている費用が735,000千円になっていますので、全部経費に回されているということです。</p>
委 員	<p>当然3倍、4倍費用がかかっているのは分かっていますが、高砂市の場合、始めてごみの減量化に取り組むということで、ごみ袋を有料化する。ただ、処理費用は上乗せしていないということで、宍粟市はどのような考え方をしているのか。ごみの袋の値段は何を基準に考えられているのか。15円が安いのか、高いのか。15円については20円にするのか、30円にするのかという議論をしていくのかなと確認をしたかった。費用がかかるので25円では足りないということは分かっていますが。</p>
事務局	<p>市ではごみ袋1枚25円、この25円全てがごみを収集する手数料であるという認識です。ごみ袋1袋処理するのに25円かかっているということで考えてもらったらいいと思います。</p>
委 員	<p>高砂市では処理費用を上乗せする有料化ではない。宍粟市は有料化になっているということですか。</p>
事務局	<p>そうですね。</p>
委 員	<p>有料化ではない市もあるということですね。</p>
事務局	<p>他市がどのように扱いをしているかは今詳しく分からないですが、あくまでも宍粟市の25円は収集処理手数料ということで、ごみ袋の代金という位置づけではないということです。</p>
委 員	<p>25円を10円と15円に分けてということではなく、25円はそのままということではないですか。</p>

事務局	<p>25 円は何を基準に決めているのかというところは非常に難しいと思います。これが肝になるかと思いますが、資料の 3 ページに市町村の有料化の主な目的についてのアンケートがありまして、理由は色々です。減量化のために料金を取っているところもありますし、意識改革、ごみを出すにはお金がかかることを皆さんに知っていただくために有料化にしている。3 つ目が肝かと思いますが、負担の公平化、要するにたくさん出す人は負担が多く、少ない人は負担が少ないということで、ごみ袋の値段を決めて公平化を図る。4 つ目は市の財政負担の軽減のため、年間多額の費用がかかっているが、収入はほとんど増えていない。この 4 つが主な目的だと思いますので、宍粟市では長い間見直しがされていない中で、先ほど基本計画にもありましたが、一度検討する時期に来ているということでご理解いただきたい。</p>
委員	<p>宍粟市では 25 円ですが、たつの市は 10 円ですね。10 円をどのように努力されているか。市民は 10 円に魅力を感じると思う。コンビニで 3 円の袋を買うのも袋（マイバック）を持っていつている。僕はコンビニに 1 円でも 2 円でも負担してほしいと思っているぐらい。少し言い過ぎですが、10 円の部分の市の努力をどのようにされているのかご存じでしょうか。</p>
事務局	<p>なぜ 10 円なのかは分かりませんが、元々たつの市は龍野市と新宮町が合併しており、龍野市は 0 円、新宮町は 50 円で、合併した時に 10 円になりました。たつの市は指定袋ですべてごみ処理に充てているそうです。なぜ 10 円かは分かりません。</p> <p>たつの市のごみ袋の質が違いまして、宍粟市は国産ナフサを使っています。たつの市は海外製品で安い材料を使っていて、少し薄いです。そういうところでコストカットしているのではと思います。なので、少し破れやすいと聞いています。</p>
委員	<p>破れやすいけど、2 枚使っても 20 円で宍粟市より安い。もうちょっと調査してもらって、簡単に上げるのではなく、他市町とのバランスをみて、市民が理解できる金額の上げ幅を考えてもらいたい。</p>
事務局	<p>今回は質問に対する回答ということで資料を出させてもらったが、次回以降重点的に検討してもらおうようになりますので、その時にはたつの市がどのような状況であるかはお話しします。ただ、単純に比較できるかどうかは詳しく見てみないと分かりません。そこは次回確認させていただきます。</p>
委員長	<p>今言われたみたいに、袋代じゃなく手数料という考え方がだいたい表に出てくる。地域によって値段がまちまちだが、資源物はお金に換えるから袋はどんなものでもいい、手のかかるものは手数料として負担してほしいのかなと私なりに解釈した。そしたら、今の値段が妥当かどうか、市としては何とか助けてほしいと切に願っているのか、きっちり話し合っ市民に理解してもらえようようにやっていきたいと思います。</p>
委員	<p>8 ページを見せてもらったら、ごみ袋代は微々たるもので、トータルでかかる</p>

	<p>お金はそれの 20 倍ですね。そのお金を全部ごみ袋に課せるわけにはいかないのですけれども、収集運搬費とか持っていかなければ宍粟市の財政では前行きしないので、ごみを処理するのに行政がこれだけ動いて税金がこれだけかかっているということをもうちよっと市民に理解してもらって、自分が出したごみには自分に費用がかかってくるという気持ちを持ってもらうようにしないとイケない。</p>
事務局	<p>③受益者負担の状況を見ていただくと、例えば可燃大では、現行手数料が 25 円、理論手数料 281 円とあります。これは手数料で全部の費用を賄おうとすればこれだけの金額が必要になるということです。なので、ごみ袋 1 枚 281 円にすればすべて受益者負担となり、市の経費はかからないということになりますが、ごみを集めて処分するというのは行政の仕事ですので、皆さんからいただいた税金を投入するというのは当たり前で、全額負担とはいかない。20 円が正しいのか、25 円が正しいのか、なかなかお示しできない。次のページには④他市町との比較を載せています。県内で 45 % の袋を作っている 35 市町のデータですが、指定袋がない明石市や西宮市もありますし、丹波市のように 80 円のところもあります。その中で宍粟市の位置はこれぐらいですよという資料ですが、一概にいくらが正しいのか、いくらにすればいいのか、極端に出す者が全部負担したらいいと 281 円という方もおられるかもしれません。行政側としましては、計画の中で現在も増加傾向にある中で、ごみ処理経費の財政確保のため、ごみ袋の料金の検討が必要です、と書いてある通り、支出が増えるなかで、このまま 10 年も 20 年も同じというわけにはいかない。その辺も踏まえて検討していただきたい。</p> <p>他市町との比較の中で、市場価格とありますが、姫路市では模様だけ統一して袋は市場に任せて売っているということです。費用の充当はありません。姫路市の 10.9 円は個人的にごみ袋を買って枚数で割り戻した数値です。</p>
委員	<p>ごみ袋の値段は質も関係ありますよね。たつの市は薄いということで、それでいけるのであれば、宍粟市も当然値上げのことも考えなければいけないけれども、必要以上にいい物を作らなくてもいいのではないかな。行政として収集してもらうことはせなあかんけれども、だれでも安いことに越したことはないの、ある程度の値段を出すことはなるべくごみ出さないという意識のためには必要でもあるが、必要以上に宍粟市のごみ袋は立派ですので、その辺も考えてほしい。</p>
事務局	<p>宍粟市のごみ袋の仕様があるが、厚さが 0.03 mm で、姫路市が 0.025 mm でした。不燃の袋は 0.04 mm でかなり丈夫になります。以前、外国産で作ったことがあるが、フニャフニャで話にならないことがあった。ある程度の品質を維持しようとするとうなつたということです。</p>
委員長	<p>袋がよく破れてて、良くなったのは事実。今まで小さかったが大きくなったのも事実。値段は同じだが、質は良くなったり、入れやすくなったり、黄色に変えたおかげでカラスが来なくなった。宍粟市になって質自身は対応して下さったと思う。</p>

事務局	今言われたように、薄く安くするのも手やし、一方で、過去にもう少し丈夫にした経緯もある。
委員	合併して18年ですが、25円は合併してからですか。
事務局	合併前からです。宍粟環境事務組合でしたので。
委員	25円はいつからそうなったのか。25円にされている工夫とか教えていただければありがたい。白色から黄色になったとか、破れなくなったとか。
事務局	今まで上げるという話も聞いていない。色を変えることでお金は高くなるが、その時はカラス対策で黄色になったと聞いています。
委員	変わったのはいつか覚えていますか。
委員	もう20年以上前だと思います。白で400円でしたが、何枚かまでは覚えていない。質はやわらかかった。
委員	改善されてきているのであれば、それなりにみんなの意見が反映されているということだろうから、あえてここで否定したくはないので、より良くなればいい。
委員長	改良されたことはあったと思うから、あとは手数料を市の財政の中で上げなければいけないから何とか頑張ろうかということで、みんなのごみ意識を踏まえながら次回検討してはどうか。今ここで結論が出る問題ではないと思うし、地域の方に聞いてもらって、ごみの袋のことも含めてね。
委員	たつの市のことは調べてもらって、やっぱり宍粟市ではだめですよと、使いにくいところを言ってもらえばいい。いよいよいくくらい上げればいいのか。3円上げればどう、5円上げればどうというところを教えてほしい。
委員	現実問題として、(ごみ袋の)値段は上がってないけれども、作るコストは上がっているのではないかと。今の時代なので、コストが変わってないとは思えないので。
委員	281円であつたらすべて賄えるのですか。
事務局	理論値ではそうです。
委員	それは委託料も全部含めてですか。
事務局	そういうことです。
委員	委託料はどんどん増えていると思う。入札でやられているのか。指定してなん

	<p>ぼでやってくださいということなのか。</p>
事務局	<p>入札でやっております。</p>
委員	<p>入札金額が高すぎるのではと思う。</p>
事務局	<p>3年ごとに入札を行っています。機械代とか人件費とか当然ここ数年上がってきております。下がるというのは考えにくい。ごみの量が少なくなって、集めるところが少なくなったりしたら別ですが、少しのごみでも収集しなければいけない。宍粟市は広いので、他に比べて高いと思います。先ほどのくらい上げればという意見がありましたが、事務局でも案は持っておりません。説明では財政的にそういう状態にあるので見直す方向で検討してもらいたいという思いはありますが、それで25円を30円にするのか、50円にするのか、先ほどの値段の根拠もなく、何十年も同じ値段できているので、一概に案が出せるかというところでは出せない。何%ぐらいというところで事務局の案を出せということであれば、お示しさせてもらおう。まずはこの資料を持って帰っていただき、次の会議で具体的な話になっていくのかなと思います。第4回、5回でこの委員会として市が示した額については妥当とするとか、料金を上げる前にこういう施策をとるべきであるとかという意見がまとまっていくのかなと。上げる上げないという意見を3回目以降出してもらいたいと思います。</p>
委員	<p>委託業者も大変だとは思いますが、これ以上効率的な動きはできないのか。今日もここまでの時間も結構かかるので、委託業者の効率化がコストの削減につながるのではと思うのですが、これ以上は無理でしょうか、ごみ収集の効率化は。</p>
委員	<p>それもここで考えていくということですか。仕組みも変えないと、ただごみ袋の値段を上げるというのは意味がないかなと思う。人口も減って、ごみも減っていくけど、結局広いからごみ手数料上がります。じゃあずっと上がっていくのかなと思うので、一回仕組みについても話し合う必要があるのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>宍粟市から新宮町に行かれた方が「宍粟市はごみ袋代が高いわ」って言われた。みんな金額しか見てないから、なぜその値段が必要なのかをしっかりと踏まえてしないといけない。住民が納得できるように話をしないと決まらない。</p>
委員	<p>0円のところが大都市などであるが、なぜ0円なのか。</p>
事務局	<p>なぜ0円かというところは分からないが、環境省が有料化の手引きを作って、京都では元々0円だったのが、ごみの量に応じて出している。元々指定袋がなく、全部税金で賄っていたということだと思います。</p>
委員	<p>国がそう言っても0円でいいと判断したわけでしょ。</p>
事務局	<p>そうですね。</p>

委 員	宍粟市が0円にしたらテレビで取り上げてもらえるかと思って。
事務局	推測ですが、市として余力があるということだと思います。宍粟市はいまそういう状況ではないというところは十分理解してもらいたい。
委員長	網干は温水プールにするとか、粗大ごみをリユースされてますよね。それがお金に還元されているかどうかは知りませんが、ここもそういうことにつながるができるか無理なのかという情報も提供していただければと思う。
事務局	ここ（クリーンセンター）も熱回収施設ということで売電しております。また、鉄とかも売却しており、ある程度お金が入ってきております。前はリデュースとかリサイクルで粗大ごみの中で使えるものを売却したりしていたが、今はやっていない。
委員長	話は尽きませんが、時間も来ているので次の議題に移らせていただきます。その他で事務局から何かありますか。
事務局	会議録の7ページ、委員の方から「2年度3年度…」のところがございます。その後、事務局からの回答があり、全てが間違いではないですが、令和3年度はたまたま修繕料が少なかった年となっており、令和4年度は上がっております。償還金は令和4年度で終了しますので下がっていくところは合っています。なので、ここは公表すると勘違いされる可能性があるので、削除させてほしいのですが、よろしいでしょうか。
	～一同了承～
	ありがとうございます。削除させていただいて公表ということにします。
	今回欠席の方にも会議録を送付させていただき、おおむね1週間以内に確認していただいで公開ということにさせていただきます。
委員長	おおむね1週間以内に確認して、何かありましたら事務局まで連絡してください。それで何もなければ削除するところを削除して公表ということになります。
事務局	第2回の会議録も1週間ほどで作成して送付するので、1週間で確認して公表ということにしたいと思っております。
委 員	最終的に委員長の方から市長に対していくらしなさいということを使うわけですか。
事務局	丹波市の例ですと、意見書として事務局案を妥当としたという、少し立場が違いますが、どこまで踏み込むかもあると思うのですが、それをこの中でやっ

	<p>て、それをどういう見解、上げるべきか下げるべきか、具体的に額まで出すかは流れであって、それで意見書を出すようにしたいと思っております。中身についてはこれから協議していただきます。</p>
委員長	<p>何かありませんか。なければ次回開催予定の事務局案はありますか。</p>
事務局	<p>一応、8月に開催したいと思っております、8月24日(木)を仮予約しております。時間は同じ時間帯で考えています。</p>
委員長	<p>8月24日で決定させていただいていいですか。</p> <p style="text-align: center;">～一同了承～</p>
副委員長	<p>それでは、閉会のあいさつを副委員長お願いします。</p> <p>閉会のあいさつ</p> <p>※次回開催日については、都合により8月30日(水)午後1時30分からに変更します。</p>

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。